

# 授業科目 義肢実習 I (義手実習)

【担当教員名】 月城 慶一、須田 裕紀		対象学年	2	対象学科	義肢
		開講時期	前期	必修選択	必修
		単位数	2	時間数	60
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	◎	○	○	○	
【概要・一般目標：GIO】 体験型義手を用いて各パーツの取付けと調節を行い、義手の適合評価と義手使用の練習指導を実習する。仮組み立てと仮あわせ、各パーツの取付と調節、義手の装着方法と義手使用の練習指導を実習する。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1. 採型から適合評価までの一連の流れを説明できる。 2. ハーネス式能動義手を組み立てることができる。 3. 筋電義手を組み立てることができる。 4. 製作した義手の適合を多角的に評価し、適切に修正できる。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	ハーネス式前腕能動義手			1, 2, 4	実習
2	ハーネス式前腕能動義手			1, 2, 4	実習
3	ハーネス式前上腕動義手			1, 2, 4	実習
4	ハーネス式前上腕動義手			1, 2, 4	実習
5	筋電義手			1, 3, 4	実習
6	筋電義手			1, 3, 4	実習
【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>	
教科書 (必ず購入する書籍)	切断と義肢	澤村誠志	医歯薬出版株式会社	2009・7,000円＋税	
	最新 義肢装具ハンドブック	編集 三上真弘、飛松好子、大石暁一	全日本病院出版会	2007・7,000円＋税	
参考書	義肢学	日本義肢装具学会／監修、澤村誠志／編	医歯薬出版株式会社	2010・8,600円＋税	
	義肢製作マニュアル	日本義肢装具士協会／監修、田澤英二／著 他	医歯薬出版株式会社	2010・7,600円＋税	
その他の資料					
【評価方法】 レポート(60～80%)、小テスト(20～40%)、出欠、取り組み態度により総合評価する			【履修上の留意点】 欠席が時間数の1/3を超えた場合、単位認定資格を失う。遅刻2回で1回の欠席とする。 1回の欠席につき-5点、1回の遅刻で-3点、最終評価から減点する。		